

## 14 主な故障状況と対処方法

本機が正常に動かない場合は、次の表をよくお読みいただき本機を確認してください。

取扱説明書に掲載している部品交換をされる場合は取扱説明書記載の方法で適切に交換作業を行ってください。

これらの記載対処方法によっても、問題が解決しない場合また、この取扱説明書に掲載していない部品の交換方法及び調整方法についてのお問い合わせはお買い上げの販売店か、弊社までご連絡ください。

また、処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外の方はご面倒ですがお買い上げの販売店か、弊社までご連絡ください。

警告：部品交換を行うときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

このような時は	ここを確認してください	対処方法
電源スイッチを ON にしてもディスプレイ表示が表示されない。	電源コンセントに電気がきていますか	作業場の電源に電気が来るようにセットしてください
	電源プラグは確実にコンセントに差し込まれていますか	電源プラグを確実にコンセントへ差し込んでください
	差し込みプラグが破損していませんか	※電源コードまたは差し込みプラグを交換してください
	電源コードが断線していませんか	
	本体右側面のヒューズが切れていませんか	※ヒューズを交換してください
本体右側面の過熱防止回路付装置が OFF 状態になっていませんか	60 ページ記載の「過熱防止回路付装置が OFF 状態になった場合」を参照し ON 状態へ戻してください ※頻繁に発生する場合は、コントロールユニットの故障が考えられますので交換が必要です	
タッチスイッチを押しても圧着レバーが降りない（ピッと音がしない）	-----	タッチスイッチの故障が考えられますのでタッチスイッチを交換してください
タッチスイッチを押しても圧着レバーが降りない（ピッと音はする）	-----	※コントロールユニットの故障が考えられますのでコントロールユニットの交換が必要です
加熱ランプは点灯しているが、ヒーターが発熱しない、シールができない	ヒーターが切れていませんか	ヒーターを交換してください
	電極とヒーターの接触が悪くなっていますか	電極とヒーターの接触する金属部分をサンドペーパーなどで磨いてください
	電極にきているトランスからの黒（青）線が外れていませんか	※電極にきているトランスからの黒（青）線を実際に取り付けてください

<p>圧着レバーが降りた後、すぐ初期状態に戻ってしまう</p>	<p>ショックキラーが破損していませんか</p>	<p>※ショックキラーを交換してください</p>
	<p>圧力調整ナットの位置は適正ですか</p>	<p>35 ページの「シール圧力調整方法」を参照して取り付けてください</p>
<p>加熱温度・時間が不安定、可変する</p>	<p>-----</p>	<p>温度センサーの交換が必要です。</p> <p>※コントロールユニットの故障が考えられますのでコントロールユニットの交換が必要です</p>
<p>ヒーターが切れやすい</p>	<p>加熱温度を上げすぎていませんか</p>	<p>シールができる最低の加熱温度に設定してください</p>
	<p>センタードライテープ、ガラステープやサーコンシートが破損していませんか</p>	<p>センタードライテープ、ガラステープやサーコンシートを取り替えてください</p>
<p>ヒーターが中央部で折れて盛り上がる</p>	<p>電極が破損していませんか</p>	<p>※電極を交換してください</p>
<p>シールがきれいにできない</p>	<p>センタードライテープ、ガラステープやサーコンシート、シリコンゴム（白）が破損していませんか</p>	<p>センタードライテープ、ガラステープやサーコンシート、シリコンゴム（白）を取り替えてください</p>
<p>シールの仕上がり状態が左右で異なる（片方だけが溶けるなど）</p>	<p>シリコンゴム（白）の片側だけが消耗し、へこんでいませんか</p>	<p>シリコンゴム（白）を交換してください</p>
	<p>圧着レバーが降りたとき圧着レバーとフレームの間に片側だけに隙間がありませんか</p>	
<p>加熱ランプが点灯したままでヒーター、センタードライテープが焼けてしまう</p>	<p>-----</p>	<p>※コントロールユニットまたは、電源スイッチの故障が考えられますので交換が必要です</p>

電源スイッチが自動的に OFF になる	-----	※頻繁に発生する場合は、コントロールユニットの故障が考えられますので交換が必要です
シール全体が弱い	温度センサーの位置ずれや、取り付け忘れがありませんか	※ 温度センサーがずれています。温度センサーを 38 ページの「温度センサーの取付位置」を参照して正しい位置に固定してください。 ※ 正しい位置に固定して改善されない場合は、消耗品が傷んでいます。ヒーター下のガラステープ、サーコンテープ、シリコンゴムを交換してください
シール全体が強すぎる		
シール後、滅菌パックがレバーに引っ付く		
シール後フィルムがとける		
シール後、一部フィルムがとける、または穴があく	フィルムがとけるまたは、穴があく部分のシリコンゴム、ヒーター、ヒーター下のガラステープにへこみがありませんか	へこみがある消耗品を交換してください

処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外の方はご面倒ですがお買い上げの販売店または、弊社までご相談ください

## 15 エラー表示がでた場合の確認事項と対処方法

### 15-1 シール関連

ディスプレイ表示	症状	対処方法
ERROR 01	電磁弁を ON にしていないにもかかわらずマイクロスイッチ ON になった場合 (マイクロスイッチ融着)	マイクロスイッチが押されたままの (ON) 状態になっていませんか または、マイクロスイッチを交換してください。
ERROR 03	加熱開始から 4.5 秒経過しても設定温度に達しない場合 (加熱時間異常)	温度センサーが確実に取り付けられていますか。電圧 (100V) が低下していませんか
ERROR 05	加熱中にマイクロスイッチが OFF になった場合 (マイクロスイッチエラー)	圧力調整ナットは適正位置ですか マイクロスイッチピンが緩んでいませんか
ERROR 06	加熱開始から 0.8 秒経過時点で 10°C 以上の温度上昇を検出しない場合 (加熱異常)	ヒーターが断線していませんか 温度センサーが確実にとりつけられていますか
ERROR 07	シール圧力が規定値以下の場合 (シール圧力異常)	圧力調整ナットが適正位置ですか ショックキラーの位置は適正ですか ロードセルの校正は行っていますか 圧着ゴムが傷んでいませんか
ERROR 08	制御用熱電対の温度が 300°C 以上の場合 (熱電対異常)	温度センサーを交換してください
ERROR 09	MENU 10 のゼロ点調整の際、5% 以上の誤差があった場合	ロードセルの校正が必要です。

### 15-2 システム関連

ディスプレイ表示	症状	対処方法
ERROR 80	リアル EEPROM の書き込みにエラーがあった時 (リアル EEPROM 異常)	基板の不具合です。
BATTERY ERROR	バックアップ用電池の電圧が低下した時 (電池電圧低下)	電池の電圧が低下しています。 電池を交換してください。
TIMER ERROR	時計用 IC のデータにエラーがあった時 (時計異常)	電池の電圧が低下しています。 電池を交換してください。 (電池交換後、日時設定を行うまでエラーが表示されます。) 日時設定を行ってもエラーが表示される場合、基板が故障しています。
WDT ERROR	ウォッチドグエラー (WDT エラー)	基板の不具合です。
ERROR 99	その他システムエラー (システムエラー)	基板の不具合です。